

「ART & CULTURE LOCAL lab. KAI@TATEBAYASHI」

エキシビションおよびアートワークショップを開催します

一般社団法人かい（代表理事：高庭佳奈美）は、藝術と地域、ひとの力で地域の新たな魅力やコミュニティが創造されていくことを目的としたプログラム「ART & CULTURE LOCAL lab. KAI@TATEBAYASHI」における「ART & CULTURE LOCAL lab. KAI EXHIBITION」を開催します。本年夏から秋にかけて、館林市で滞在制作を行なったアーティストによる、アート作品の展示会です。さらに、展示会に加え、2泊3日のアーティストが体感した館林を追体験するプログラム・アートワークショップも実施します。



*本プロジェクトは観光庁による「地域観光“新発見”事業」※1の公募に採択、群馬県による「群馬パーセントフォーアート推進条例」※2に基づいた事業です。

■マイクロエキシビション

8月末から10月にかけて、市内で実施したアーティストインレジデンスで制作された作品の展示会となります。3人の参加アーティストが、それぞれ館林市に2週間滞在し地域住民との交流や市内散策、日本遺産・里沼文化に触れ歴史を学ぶなどして、各自の視点で地域を切り取り、作品に落とし込みました。

綾海(画家)

日本でも群馬県でもなく、館林市の作品を作る”ことを指針に、日本遺産の3つの沼の土や、小麦の生産過程で出る廃材、蓮の葉などを使用し、一から画材となる顔料をつくり絵画を制作した。

古館佑太郎(ミュージシャン/俳優)

地域住民のお宅へのホームステイや、大自然の中でのキャンプなどを通じて、自身初となる”文章を中心とした展示”という形での表現を行った。

ぼく脳(アーティスト)

”地域住民になりきって館林で暮らすこと”を意識した滞在を行い、茂林寺沼をはじめ、チェーン店が立ち並ぶ国道沿いや街中の何気ない景色、環境音などにインスピレーションを受け、作品の制作を行った。

<ART & CULTURE LOCAL lab. KAI EXHIBITION>

全くタイプの異なる3名のアーティストにより、彼らならではのユニークな着眼点と表現方法で具体化された館林市をイメージした作品を展示します。

●日程

11月1日(金)～3日(日)

11月8日(金)～10日(日)

11月15日(金)～17日(日) それぞれ午前10時～午後6時

●会場

旧秋元別邸（つつじが岡第二公園）

●観覧料

無料



田村綾海（画家）



古館佑太郎（ミュージシャン/俳優）ぼく脳（アーティスト）



■アートワーケーション

館林市でワーケーションをしながらアートおよびアーティストとの交流を楽しむ2泊3日の「アートワーケーション」プログラム。アーティストと地域のあらゆる”気づき”を追体験することで、単なる旅行ではなく、はじめての視点で地域、そして自分自身を見つめ直すワーケーションです。

<ART & CULTURE LOCAL lab. KAI アートワーケーション>

●日程

2024年11月1日（金）～3日（日）

●宿泊拠点

里沼リゾート Hotel KOMORINU

●プログラム内容（一例）

アーティストと一緒に里沼散策

彫刻の森芸術文化財団/坂本浩章氏によるアート×地域・ビジネスがテーマの“アートトーク”

直接アーティストの解説を伺いながらの“対話型アート鑑賞” など

※詳細については別紙資料を参照ください。

●参加者

運営団体（一般社団法人かい）が選定した企業の方々10名（起業家やイントレプレナー、研究者など）が参加予定です。（一般応募なし）

<ART & CULTURE LOCAL lab. KAI LIVE>

ミュージシャン/俳優の古館佑太郎による弾き語りと、画家の綾海によるライブペイントイベント。館林での滞在を経た2人が織りなす、スペシャルなライブです。

●日程：11月2日（土）18:30-19:00

●会場：SUGAR HILL CAFE(つつじが岡公園内)

●定員：30名

●参加費：無料

※自由に参加できるオープンイベントです。

<ART & CULTURE LOCAL lab. KAI アートトーク>

アートの専門家による公開講演会を開催します。

●日程：11月2日（土）10:00-12:00

●会場：文右衛門ホール(群馬県館林市栄町3-1)

●講師 坂本浩章氏（公益財団法人彫刻の森芸術文化財団 東京事業部 部長）

●テーマ「アート×地域・ビジネス」

いかにアートが街に溶け込み、ビジネスにつながっていくか、事例を用いながら講演いただきます。

●定員：30 名

●参加費：無料

※自由に参加できるオープンイベントです。

【お申込み・問合せ】

いずれのイベントも、KAI のインスタグラム(@acllab.kai)へ DM、もしくは一般社団法人かい

(kai.association.info@gmail.com) へ参加希望の旨をご連絡ください。（定員となり次第受付終了予定）

ART & CULTURE LOCAL lab. KAI

<WEB サイト>

<https://acllab-kai.com/>

<インスタグラム>

<https://www.instagram.com/acllab.kai/?igshid=YmMyMTA2M2Y%3D>

■ART & CULTURE LOCAL lab. KAI@TATEBAYASHI とは？

「アーティストインレジデンス（滞在型の芸術制作）」「マイクロエキシビション（館林市内での作品展示会）」「アートワークショップ」の3つの取り組みから成り立ちます。

館 林市にて、アーティストと地元住民が一体となり、芸術や文化に触

れ合い、学び体験することで、館林市の新たな魅力の発見やコミュニティを創生するとともに、多様な価値観やアイデアが生まれる環境づくりを目指します。

また、館林市での本プロジェクトをきっかけとし、“芸術”や“文化”にとっても、東京一極集中ではない、様々な土地の様々な空気を纏ったリアルなミクスチャー文化を生めるような取り組みにしていきます。



■“KAI”とは？

“かい”には「解」「絵」「会」「街」「甲斐」など、さまざまな意味を持つ言葉があります。本プロジェクトでは、芸術と地域、ひとの力をもって、わたしたちの持つ絶対的な価値や、それぞれがそれぞれの“KAI”をみつけることを目指しています。

<支援>

観光庁（地域観光新発見事業）

群馬県（群馬パーセントフォーアート 群馬県アート支援団体補助金）

館林市（会場提供・情報発信）

<協力>

KAERU／bio market MARU／合同会社紬・組／館林ヒルズホテル／空間設計室／合同会社 banesh／イイヅカ農園／PROCEED Inc.／有限会社フォレスト／株式会社ジャングルデリバリー ほか

※1 観光庁事業の詳細は <https://shinhakken.go.jp/> をご参照ください。

※2 群馬パーセントフォーアート推進条例の詳細は <https://www.pref.gunma.jp/page/623554.html> をご参照ください。

お問合せ先：一般社団法人かい・高庭 050-7107-5017／kai.association.info@gmail.com

TATEBAYASHI

**ART & CULTURE
LOCAL lab. KAI**

**ART WORKCATION
INFOMATION**

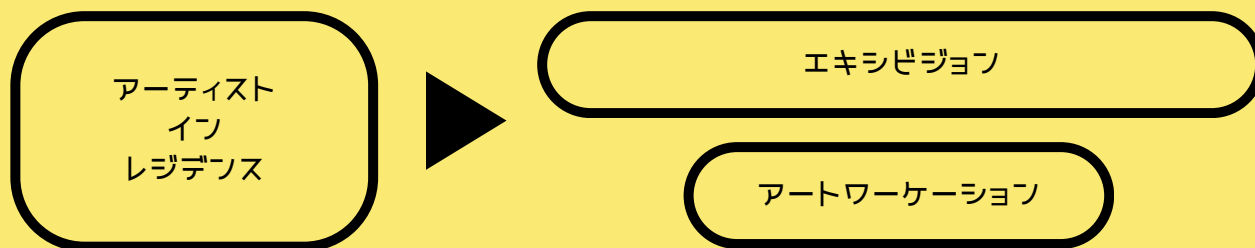
2024.11.1-11.3

ART WORKCATION INFORMATION

ART & CULTURE LOCAL lab. KAIとは？

アーティストインレジデンスの実施、そこで制作された作品のエキシビション、そして社会人を現地に招いてのアートワークショップ。アーティスト、地域の人々、ワークショップ参加者とがつながり、多様な価値観の交差を生みだす取り組みです。今回は、**館林市を舞台に、日本遺産「里沼」をテーマに、アートとワークショップを掛け合わせた「アートツーリズム事業」を開催します。**

※本事業は「群馬パーセプトフォーアート推進条例」に基づいた事業です。



館林アートワークショップとは？

自然と共調しながら人が暮らし、歴史文化が育まれてきた「館林の里沼」。

里沼文化が根付く館林の人々・館林で制作活動をしたアーティスト・参加者同士との交流機会を通じて、日々の生活からちょっと離れた環境で、文化・自然を五感で感じ、自分なりの考えを表現し、飛躍する時間を体感します。

「自分自身の絶対的な価値」に気づき、自己理解を深めるとともに、様々な価値観に触れることで、新しい何かを行動したくなるような、そんな3日間の体験を是非ご一緒に。

PROGRAM



11.1 Fri.



インプットのとき

館林の里沼（多々良沼・城沼・茂林寺沼）や群馬県立館林美術館などを巡り、館林の歴史文化を学ぶとともに、地域の 이슈について共有理解を図ります。夜は地域関係者や、今回のプロジェクトに参加しているアーティストを交えた交流会を開催します。



11.2 Sat.



アイデア創造のとき

アート思考講習の受講、対話型作品鑑賞フィールドワークを通じて、自分自身の内なる感情に向き合い自己理解を深めます。すきま時間には、散策したり、仕事をしたり、のんびりとあるがままに過ごせます。夜は、前日同様、地域の方々との交流会を開催します。



11.3 Sun.



表現のとき

館林での滞在で五感で感じたこと、今後自らが館林やその他で取り組んでいきたいことについてアウトプットし、参加者同士でのダイアログを通じて相互理解を深めます。館林名物のうどんでも食べて、お腹も、身も心も満たして、館林に再訪する理由を作って帰りましょう!!

PARTICIPATING ARTISTS



綾海 画家

1996 年生まれ。長崎県出身。キャンピングカーで生活。
2020年、沖縄の海の現状や害獣被害など様々な地球が抱える課題を知り社会や環境にいいアート作品が作れないかと思いキャンピングカーで旅を始める。訪れた先で、地方で抱える課題や生産者の想いに向き合い、「観る人に未来を考えてもらう作品」をその土地で取れる廃材を使って制作している。
特に、環境問題や文化継承をテーマにしたコンセプチュアルな作品が、意識の高いコレクターに定評。

ぼく脳 芸人・パフォーマー

1990年生まれ。吉本興業に所属し芸人としてキャリア をスタートした後、漫画や音楽、ファッション分野で作品を制作。'ツイッター (X) やインスタグラムなどで作品を発表し、日常に転がるアイテムを使った独創的なアートセフスが巷で話題を呼び、さまざまな企業やメディアから 声がかかるSNS界ロマルジェラ。先日は、世界的アートコレクティブChim↑PomキュレーションによるPARCOでの大規模展示会も大盛況のうちに終了。SNS上でカルト的な人気を誇るアーティスト。



古舘祐太郎 俳優・ミュージシャン

高校時代に「The SALOVERS」のボーカルとしてバンド活動を開始。The SALOVERSの無期限活動休止からソロ活動を経て、現在のバンド「2 (ツー)」と、一貫して疾走感溢れる楽曲と、シニカルな視点の歌詞で独特の世界観を描いてきた。
楽活動の一方、NHK連続ドラマ小説「ひよっこ」に出演、映画「いちごの唄」では主演を務め、役者としても活動。

ITINERARY

11.1 Fri.

1:00 PM
1:30 PM - 3:30 PM
3:45 PM - 5:00 PM
7:00 PM -

館林駅（東武鉄道）集合 ※バス移動
オリエンテーション/館内見学（県立館林美術館）
フィールドワーク（多々良沼）、その後ホテルチェックイン
懇親会（館林ヒルズホテル）

11.2 Sat.

10:00 AM
10:30 AM - 12:00 AM
1:30 PM - 5:30 PM
6:30 PM -

ホテルロビー集合
彫刻の森芸術文化財団/坂本浩章氏 講演&昼食（キッチンかい）
フィールドワーク（茂林寺沼）&対話型アート鑑賞（旧秋元邸）
懇親会（SUGAR HILL CAFE）
※古舘さんによる弾き語り/綾海さんによるライブペイント開催

11.3 Sun.

10:00 AM
11:45 AM - 1:00 PM
1:00 PM - 4:30 PM

ホテルチェックアウト/自由時間
昼食（ロートル×ゾフ西の洞）
表現ワークショップ（リムギトエフガワ）終了後館林駅にて解散

NOTICE

- 宿泊 里沼リゾートHOTEL KOMORINU（2泊 朝食・夕食付き） ※夕食は交流会形式（※宿泊代および行程内の食事は無料です）
- 移動 現地（館林駅）集合/開催 ※現地までの交通費は各自負担となります
滞在中は貸切バス移動 ※個別行動時の交通費は各自負担となります
- その他 プログラム内に含まれる体験コンテンツは全て無料です

一般社団法人かい

企画/運営 一般社団法人かい
問い合わせ kai.association.info@gmail.com

参加申し込みは
右記のURLより



補助：「観光庁」地域観光新発見事業
補助：群馬パーセントフォーアート群馬県アート支援団体補助金